運河ルネサンスによる取組み（朝潮地区）

＜平成 26 年度＞

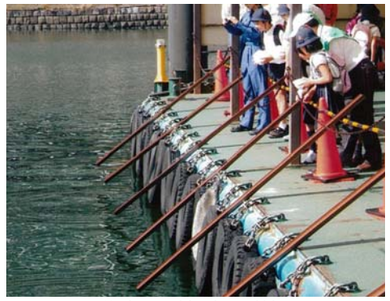
① ハゼ釣り、稚魚の放流
主催：朝潮運河ルネサンス協議会

朝潮運河に残されている浅場付近において、平成 22 年度、平成 23 年度にハゼ釣りを実施し、地域住民の方にハゼが生息している朝潮運河の重要性をＰＲ。

（平成 26 年度は、荒天によりハゼ釣りは中止）

平成 24 年度には、朝潮運河の桟橋から地元小学生による稚魚の放流を実施。

ハゼ釣りの様子



稚魚の放流の様子

② 朝潮運河の浅場保全

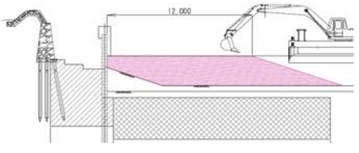
朝潮運河の石積護岸の前面には、もともと土砂が堆積して浅場となっている箇所があり、ハゼの生息場となっていた。運河ルネサンス協議会からの要望により、港湾局の内部護岸の耐震補強工事に合わせて、もともとあった浅場をなるべく保全するように港湾局の護岸工事で実施。（現在は暫定整備完了）

内部護岸整備前の様子

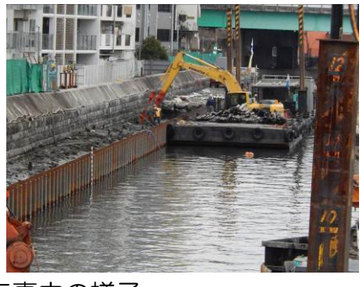
内部護岸整備前の様子

内部護岸整備前の様子

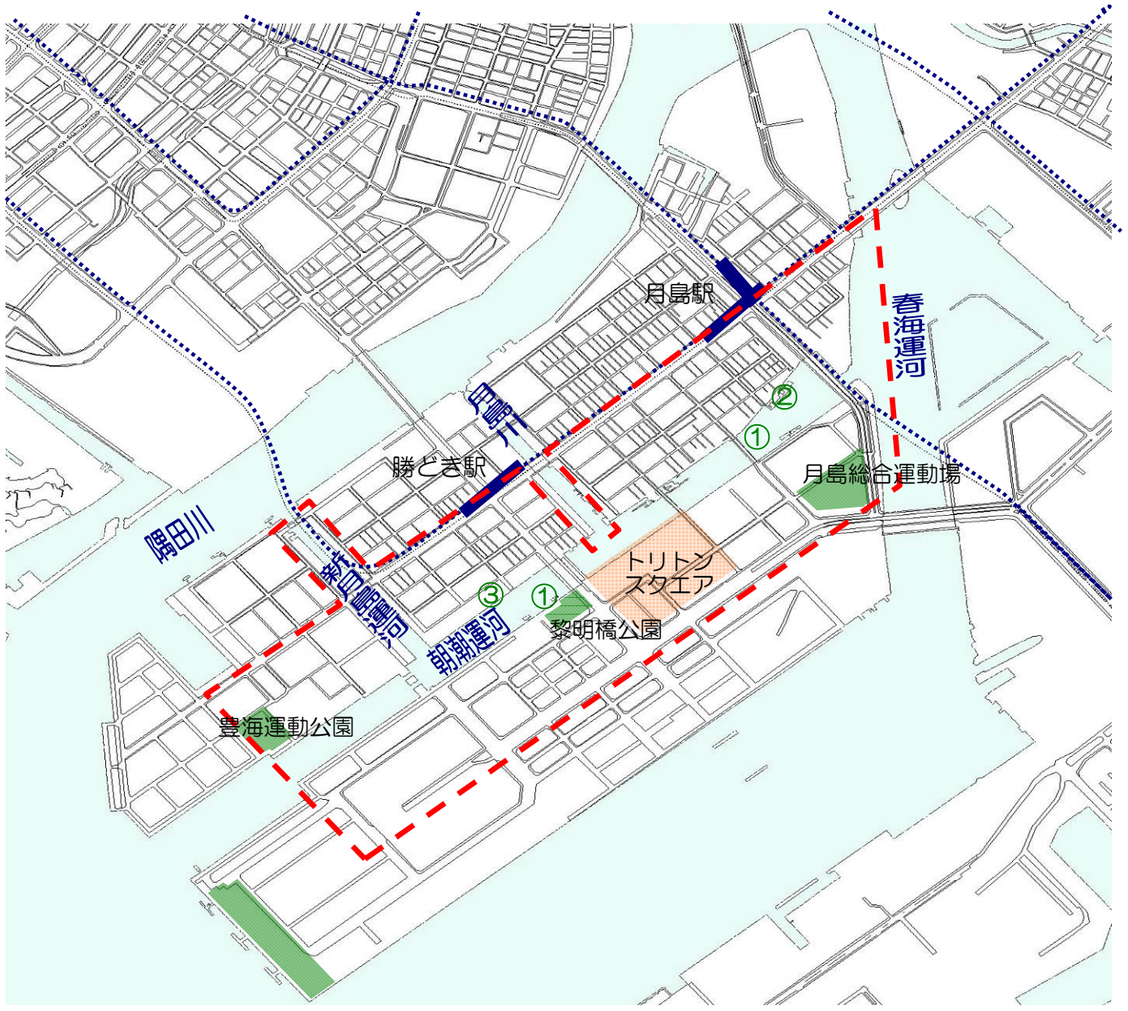
前工事で終了した部分に、
次工事で取り除いた土砂を
投入し浅場を造成



浅場保全のイメージ



内部護岸工事中の様子



③ 市街地再開発事業計画
事業者：市街地再開発事業準備組合

勝どき二丁目、四丁目の一部の 3.77ha において市街地再開発事業を計画中。（平成 26 年６月都市計画決定済み）

再開発事業に合わせて、朝潮運河側の護岸を水辺に親しめる空間となるよう整備を検討中。

現在の朝潮運河からの様子

完成イメージ（予定）